



平成24年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年7月26日

上場会社名 フューチャーアーキテクト株式会社
 コード番号 4722 URL <http://www.future.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 金丸 恭文
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 中島 由彦
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 03-5740-5724

平成24年9月21日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	11,126	5.5	724	55.5	804	53.0	463	56.8
23年12月期第2四半期	11,768	7.6	1,629	50.9	1,711	49.2	1,073	102.8

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 479百万円 (52.6%) 23年12月期第2四半期 1,010百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年12月期第2四半期	1,025.65	
23年12月期第2四半期	2,350.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
24年12月期第2四半期	14,489	11,429	78.0	25,115.05
23年12月期	14,453	11,410	78.9	24,964.67

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 11,307百万円 23年12月期 11,399百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年12月期		750.00		750.00	1,500.00
24年12月期		750.00			
24年12月期(予想)				750.00	1,500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	24,800	6.5	3,300	12.6	3,330	9.1	1,930	12.5	4,286.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期2Q	476,640 株	23年12月期	476,640 株
-----------	-----------	---------	-----------

期末自己株式数

24年12月期2Q	26,408 株	23年12月期	20,008 株
-----------	----------	---------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期2Q	452,195 株	23年12月期2Q	456,632 株
-----------	-----------	-----------	-----------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記記載の業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。なお、上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	11
4．補足情報	12
(1) 受注の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により持ち直しの動きがみられましたが、欧州債務問題に起因する外国経済の減速や長引く円高、電力供給問題等、懸念すべき問題も多く依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は11,126百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は724百万円（同55.5%減）、経常利益は804百万円（同53.0%減）、四半期純利益は463百万円（同56.8%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。なお、各業績数値は、セグメント間の内部売上高又は振替高を調整前の金額で記載しております。

ITコンサルティング事業は、大規模プロジェクトの一つが一段落しております。同時に、新たな成長戦略の一環として昨年以來取り組んできた、金融クラウド、VAO（付加価値の高いアウトソーシングサービス）やグローバルERP案件などの新たなサービスに関して具体的なプロジェクトを複数開始することができたほか、新たな顧客層の拡大も図ることができました。一方、第1四半期において一部のプロジェクトにおいて品質の向上のための費用が増加いたしました。また、戦略的投資を行った東南アジアでの事業やヘルスケア分野などの新規事業はまだ立ち上がり段階であり、コストが先行しております。以上の結果、売上高は7,068百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益は754百万円（同48.0%減）となりました。

パッケージ&サービス事業は、株式会社アセンディアにおいては、好調な受注の獲得に支えられて、引き続き堅調に推移いたしました。Future One株式会社においては、第2四半期に入って業績は回復しているものの、第1四半期に一部のプロジェクトで品質向上のための費用が増加した影響によりプロジェクトの利益率が悪化し、売上高は1,992百万円（前年同期比9.1%減）、営業利益は10百万円（同91.1%減）となりました。

企業活性化事業は、食品スーパーを営む株式会社魚栄商店において、個別の店舗のニーズに合わせた商品の売場面積を拡大するなどにより売上高を確保しました。また、引き続きIT施策により安定した粗利率を実現したほか、チラシの有効的な配布などによるコストの低減を図りました。その結果、売上高は2,249百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益は32百万円（同31.9%減）となり、営業黒字を継続しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は14,489百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円増加いたしました。その主な要因は、投資を行ったことにより現金及び預金（前連結会計年度末比 363百万円）や有価証券（前連結会計年度末比 699百万円）等の流動資産が減少しましたが、ソフトウェア（前連結会計年度末比 + 297百万円）や投資有価証券（前連結会計年度末比 + 107百万円）等の固定資産が増加したことによるものであります。

負債は3,059百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円増加いたしました。その主な要因は、未払法人税等が減少（前連結会計年度末比 205百万円）したものの、買掛金（前連結会計年度末比 + 155百万円）やその他流動負債等が増加したことによるものであります。

純資産は11,429百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加いたしました。その主な要因は、自己株式の買付により自己株式が増加（前連結会計年度末比 221百万円）しましたが、利益剰余金（前連結会計年度末比 + 121百万円）や少数株主持分が増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を832百万円計上した一方、売上債権の増加額165百万円や法人税等の支払額569百万円等により、22百万円の支出（前年同期は1,216百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得による支出321百万円や連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出64百万円等により、256百万円の支出（前年同期は87百万円の収入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出223百万円や配当金の支払343百万円等により、584百万円の支出（前年同期は562百万円の支出）となりました。

これら営業活動、投資活動、財務活動等の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、4,663百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期通期の業績予想につきましては、前回発表（平成24年4月26日付）の業績予想からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,076,449	4,713,393
受取手形及び売掛金	2,770,586	3,135,853
有価証券	701,110	1,800
商品	126,890	146,138
仕掛品	54,928	86,970
未収入金	1,357,981	1,395,265
その他	448,566	581,168
貸倒引当金	7,364	4,949
流動資産合計	10,529,150	10,055,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,077,281	3,095,919
減価償却累計額	2,654,607	2,693,196
建物及び構築物（純額）	422,673	402,722
土地	122,868	122,868
その他	1,549,422	1,672,996
減価償却累計額	1,308,490	1,372,275
その他（純額）	240,931	300,721
有形固定資産合計	786,474	826,312
無形固定資産		
のれん	145,464	228,361
ソフトウェア	386,794	684,476
その他	22,063	22,591
無形固定資産合計	554,322	935,429
投資その他の資産		
投資有価証券	1,523,639	1,631,176
その他	1,119,817	1,100,111
貸倒引当金	60,043	59,489
投資その他の資産合計	2,583,414	2,671,798
固定資産合計	3,924,210	4,433,540
資産合計	14,453,360	14,489,180

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	644,020	799,914
短期借入金	32,327	30,960
1年内返済予定の長期借入金	16,000	-
未払法人税等	590,481	385,149
賞与引当金	106,269	97,901
品質保証引当金	65,359	24,545
プロジェクト損失引当金	4,200	-
その他	1,257,508	1,397,386
流動負債合計	2,716,167	2,735,857
固定負債		
資産除去債務	309,408	311,211
その他	16,899	12,875
固定負債合計	326,307	324,086
負債合計	3,042,475	3,059,943
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,495,772	2,495,772
利益剰余金	8,661,248	8,782,567
自己株式	1,171,668	1,393,328
株主資本合計	11,407,167	11,306,826
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,483	10,727
為替換算調整勘定	6,017	9,954
その他の包括利益累計額合計	7,501	772
少数株主持分	11,220	121,637
純資産合計	11,410,885	11,429,236
負債純資産合計	14,453,360	14,489,180

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	11,768,001	11,126,485
売上原価	7,227,983	7,142,614
売上総利益	4,540,017	3,983,871
販売費及び一般管理費		
役員報酬	142,218	136,228
給料及び賞与	1,489,149	1,770,803
研修費	46,616	79,334
研究開発費	26,857	9,168
減価償却費	51,648	53,010
採用費	102,719	100,167
その他	1,051,081	1,110,437
販売費及び一般管理費合計	2,910,290	3,259,150
営業利益	1,629,726	724,720
営業外収益		
受取利息	1,190	2,715
受取配当金	18,475	21,776
負ののれん償却額	28,308	-
持分法による投資利益	15,173	34,424
その他	20,465	22,850
営業外収益合計	83,613	81,766
営業外費用		
支払利息	709	351
自己株式取得費用	-	1,647
その他	1,079	227
営業外費用合計	1,788	2,226
経常利益	1,711,550	804,261
特別利益		
投資有価証券売却益	160,275	-
固定資産売却益	203	-
負ののれん発生益	-	75,209
品質保証引当金戻入額	38,275	-
受取損害賠償金	94,945	-
特別利益合計	293,700	75,209
特別損失		
固定資産除却損	5,743	-
投資有価証券売却損	1,349	-
投資有価証券評価損	1,191	1,275
訴訟関連費用	-	44,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	252,519	-
その他	30,000	1,666
特別損失合計	290,803	46,942
税金等調整前四半期純利益	1,714,448	832,528

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
法人税等	641,272	359,827
少数株主損益調整前四半期純利益	1,073,175	472,701
少数株主利益	-	8,908
四半期純利益	1,073,175	463,792
少数株主利益	-	8,908
少数株主損益調整前四半期純利益	1,073,175	472,701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,642	12,568
為替換算調整勘定	583	5,523
持分法適用会社に対する持分相当額	15	673
その他の包括利益合計	63,074	6,371
四半期包括利益	1,010,100	479,072
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,010,100	472,066
少数株主に係る四半期包括利益	-	7,006

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成23年1月1日 至平成23年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,714,448	832,528
減価償却費	102,058	113,267
貸倒引当金の増減額（は減少）	2,198	2,968
賞与引当金の増減額（は減少）	30,190	9,582
品質保証引当金の増減額（は減少）	62,109	40,814
プロジェクト損失引当金の増減額（は減少）	8,000	4,200
受取利息及び受取配当金	19,665	24,491
支払利息	709	351
持分法による投資損益（は益）	15,173	34,424
負ののれん発生益	-	75,209
受取損害賠償金	94,945	-
固定資産売却損益（は益）	203	-
固定資産除却損	5,743	-
投資有価証券売却損益（は益）	158,925	-
投資有価証券評価損益（は益）	1,191	1,275
訴訟関連費用	-	44,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	252,519	-
売上債権の増減額（は増加）	524,072	165,649
たな卸資産の増減額（は増加）	17,176	39,968
仕入債務の増減額（は減少）	22,757	85,374
その他	271,971	112,566
小計	1,993,290	566,922
利息及び配当金の受取額	20,465	24,866
利息の支払額	791	433
法人税等の支払額	796,043	569,795
訴訟関連費用の支払額	-	44,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,216,920	22,440

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	30,000	-
有価証券の取得による支出	-	201,196
有価証券の償還による収入	-	400,464
有形固定資産の取得による支出	10,067	39,851
有形固定資産の売却による収入	4,389	-
無形固定資産の取得による支出	18,519	321,287
資産除去債務の履行による支出	3,800	1,211
投資有価証券の売却による収入	228,255	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	-	64,435
関係会社株式の取得による支出	-	56,833
敷金及び保証金の差入による支出	159,156	4,524
敷金及び保証金の回収による収入	14,058	22,376
事業譲受による収入	-	8,240
その他	2,150	1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	87,309	256,758
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	-	2,441
長期借入金の返済による支出	16,000	38,721
少数株主からの払込みによる収入	-	24,021
自己株式の取得による支出	-	223,307
配当金の支払額	546,295	343,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	562,295	584,028
現金及び現金同等物に係る換算差額	379	308
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	742,314	862,917
現金及び現金同等物の期首残高	5,153,036	5,526,311
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,895,351	4,663,393

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

・前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサ ルティング 事業	パッケー ジ&サー ビス事業	企業活性 化事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	7,410,321	1,990,941	2,323,819	11,725,082	42,919	11,768,001	-	11,768,001
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,620	202,231	831	206,683	13,040	219,723	219,723	-
計	7,413,941	2,193,172	2,324,651	11,931,765	55,959	11,987,724	219,723	11,768,001
セグメント利益又は損失()	1,450,905	120,169	47,428	1,618,502	2,652	1,615,850	13,876	1,629,726

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネット関連事業、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失()の調整額の「13,876千円」は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失()は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

・当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサ ルティング 事業	パッケー ジ&サー ビス事業	企業活性 化事業	計				
売上高								
(1)外部顧客への売上高	7,042,268	1,734,250	2,249,205	11,025,724	100,761	11,126,485	-	11,126,485
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	26,309	258,350	708	285,369	-	285,369	285,369	-
計	7,068,578	1,992,601	2,249,914	11,311,094	100,761	11,411,855	285,369	11,126,485
セグメント利益又は損失()	754,418	10,691	32,313	797,423	89,439	707,983	16,736	724,720

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネット関連事業、出版事業、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失()の調整額の「16,736千円」は、セグメント間取引の消去の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失()は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位:千円)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング事業	6,336,395	3,597,032	7,035,693	3,552,577
パッケージ&サービス事業	2,252,117	958,234	1,380,380	831,444
その他	47,040	10,718	107,642	11,130
合計	8,635,553	4,565,984	8,523,716	4,395,152